

# 令和6年度ならボランティア研究集会開催要項

## 【開催テーマ】ボランティアのこれからを考えよう

～つなげようボランティアの輪～



### 基調講演

「多様な参加とつながりで  
広がる地域づくり」  
～ボランティアの力を次の世代へ～

龍谷大学 社会学部 教授  
講師 筒井 のり子 氏

### 〈プロフィール〉

関西学院大学大学院生の頃から7年間、地域福祉を推進する市民活動団体の事務局長として運営に携わるとともに、コミュニティワーカー、ボランティアコーディネーターとして実践を積む。その後、いくつかの大学を経て1999年より現職場。日本ボランティアコーディネーター協会設立の準備段階からの参画し、2004年～2007年度、2012年～2015年度に代表理事を務める。

日時 令和7年 **2月8日（土）**

13:00～16:30（受付12:30～）

会場 **奈良県社会福祉総合センター**  
**6階 大ホール 他**

【対象】ボランティア・市民活動に関心のある方

【定員】200名（先着順）

※手話通訳・要約筆記あり

（手話通訳等の配慮が必要な方は事前にお申し出ください。）

【参加費】無料

【申込み】QRコードを読み取り申し込みフォーム  
またはFAX（下記事務局まで）

※締切 2月1日（土）

申込はこちらから↓



<https://c0bb449b.form.kintoneapp.com/public/070208>

奈良県社会福祉総合センター

橿原市大久保町 320-11（電話：0744-29-0111）

◆近鉄橿原線「畝傍御陵前」駅東出口より徒歩3分

◆センター駐車場は台数に限りがあります。満車時は、会場隣接の「畝傍御陵前駅東駐車場」をご利用ください（一日最大520円）

### 【問い合わせ先】

奈良県ボランティア連絡協議会事務局（奈良県社会福祉協議会 総合ボランティアセンター）  
〒634-0061 橿原市大久保町 320-11 県社会福祉総合センター2階  
TEL:0744-29-0155 FAX:0744-26-0234 E-mail:nara-vc@nara-shakyo.jp

【主催】奈良県ボランティア連絡協議会 社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会

【協力】奈良県

ならボランティア研究集会は、県内のボランティア・市民活動実践者たちが一堂に会し、各地域の取り組みや課題を学び合い、語り合うなかで、地域を越えたつながりを築いたり、各自の課題に気づく、学びと交流の場として開催してきました。

開催テーマは昨年からひきつづき「ボランティアのこれからを考えよう～つなげようボランティアの輪」とし、つながりを絶やさず、工夫しながらボランティアを続ける学びの場として開催します。

それぞれの活動を共有しながら、多様性の時代に合わせたこれからのボランティア活動についてともに考え、次の世代へつなげていくための学びと交流をしませんか。



【プログラム】

13:00～13:10 開会式

13:10～14:10 基調講演

14:30～16:30 分科会（語らいの広場）

	分科会テーマ	実践報告団体・講師
語らいの 広場1	<p><b>若い世代のボランティア活動や思い</b></p> <p>Convers 設立のきっかけ、さらには活動していくなかでの気づきや変化について、学生団体の横のつながりをつくるための組織をなぜ立ち上げたのかを伺います。</p> <p>学生が提案するボランティアの未来像を共有し、ボランティアのこれからを語り合いませんか。</p>	<p>・学生地域参画隊 <b>Convers</b></p> <p><b>顧問 塩井 皓太氏(奈良市)</b></p> <p>高校生・大学生の地域参画をテーマに奈良市 8 つの地域で、イベント当日のお手伝いから実行委員会への参画まで様々なレベルで活動している団体です。</p> <p>・(発表協力団体 <b>奈良学生ボランティア交流実行委員会 代表 竹本 心美氏</b>)</p>
語らいの 広場2	<p><b>地域づくり*きっかけづくり</b></p> <p>近所づきあいが希薄になり、地域のイベントが減少するなかで、多様な方々に参加してもらい、新たなコミュニティが生まれていく。</p> <p>Together の活動を聞き、文化の違いや考え方の違いがある中でお互いにつながるきっかけやヒントを見つけませんか。</p>	<p><b>Together</b></p> <p><b>代表 山田 真弓氏(北葛城郡上牧町)</b></p> <p>上牧町の在住外国人の方と相互理解を深める為に発足し町ボ連に加入、積極的に地域のイベントに参加し、自分達の国の話や生活の様子等を伝えるなど交流を行っている。</p>
語らいの 広場3	<p><b>いざという時 私が役立つ</b></p> <p><b>～ひなんしょたいけんゲーム～</b></p> <p>避難所で起こる様々な出来事が体験できるゲームです。避難者として知っておいたほうがよい避難所の現実を知ることができます。</p> <p>ゲームを通じて私たち(ボランティア)に何ができるか共有しましょう。</p>	<p><b>日本赤十字社 奈良県支部</b></p> <p><b>講師 防災教育事業指導者</b></p> <p>奈良県支部では地域で取り組む「防災・減災講習」、災害などで被災された方々の「救護活動」をはじめ、「血液事業」や「赤十字ボランティアの育成」など、さまざまな活動を展開されています。</p>

各テーマの出演者に、実践報告や活動への思いをお話いただき、テーマに基づく参加者同士の情報交換や意見交換を行う語らいの広場です。(いずれの広場も経験は不問です。)

令和6年度ならボランティア研究集会 参加申込書  
(2月8日(土)13:00-16:30開催)

【申込締め切り:令和7年2月1日(土)】

◆申込方法

下記の留意事項をご確認のうえ、QRコードを読み取り申し込みフォームまたはFaxでお申し込みください。ご不明な点は、事務局までお問い合わせください。

<https://c0bb449b.form.kintoneapp.com/public/070208>



【留意事項】

- ※複数名で申込みの場合は下記項目を明記の上、Faxにてお申し込みください。(氏名・参加分科会は必須、別紙の用紙は問いません、)
- ※この申込書の内容は、本集会に関する業務以外には使用いたしません。
- ※各分科会 60名 先着順 ○印がない場合はこちらで振り分けます
- ※参加希望に添えない場合もございますのでご了承ください。

①参加希望 (いずれかに○)	(第1希望・第2希望) 分科会1 「若い世代のボランティア活動や思い」 (第1希望・第2希望) 分科会2 「地域づくり*きっかけづくり」 (第1希望・第2希望) 分科会3 「いざという時私が役立つ ～ひなんしょたいけんゲーム～」
②市町村名	
③所属団体名	ボランティア歴 年
フリガナ	
④氏名	
⑤電話番号	
⑥Eメール	@
⑦座席の配慮について	※配慮を必要とされる方は、『手話通訳・要約筆記・車いす・前の方の席希望・電源の近くの席』など、希望される内容をご記入ください。 ・( )特になし ・( )必要
⑧メッセージ欄	「ボランティアのこれからを考えよう」というテーマに関して、課題に感じていることや、県内のボランティア活動者に向けて、また、ボランティアに関心のある方に向けたメッセージなどありましたら、自由にご記入ください。(必須ではありません)



※研究集会当日資料や県ボランティア連絡協議会機関誌等にて、メッセージをご紹介させていただくことがあります(氏名は公開しません)※